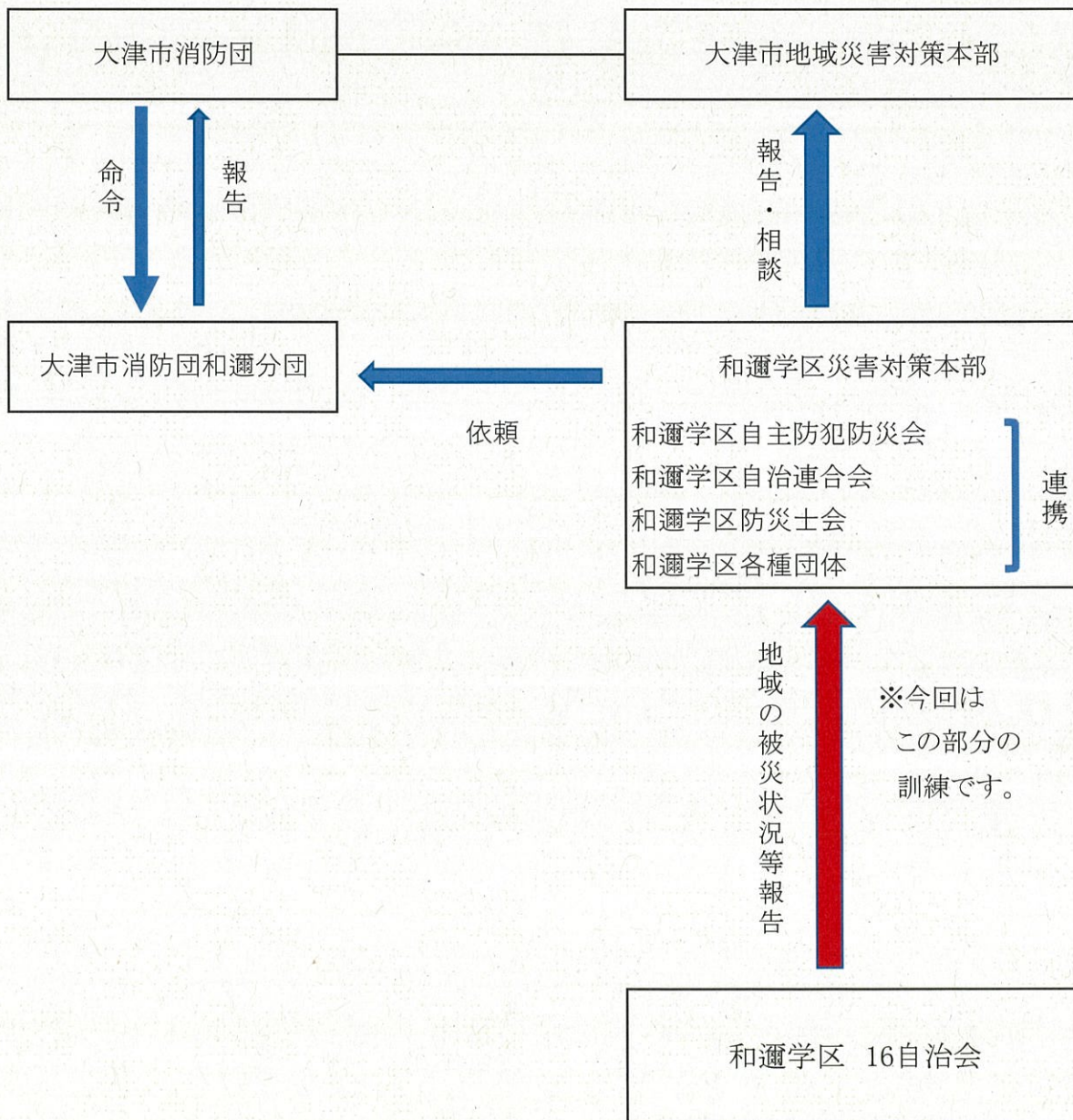


# 災害状況伝達訓練

実施日時 2022年3月12日(土) 9:00~10:30  
災害対策本部設置場所 和邇学区コミュニティセンター 第4会議室  
対象者(参加者) 災害対策本部:和邇学区自主防犯防災会役員  
連絡者:和邇学区各自治会防災責任者  
訓練内容 電話による災害状況伝達訓練  
訓練想定・伝達事項 別紙参照

## 災害状況伝達訓練イメージ



【訓練想定】

琵琶湖西岸断層帯を震源とするM7.5の大規模地震が発生。大津市北部地域で震度6強を観測。和邇地域でも震度6強の揺れを観測した。

建物の倒壊、火災発生、ガス・水道・電気・電話等のライフライン施設、道路・橋・堤防の破損等があり、多数の死傷者が発生した。

また、折からの大雨により和邇川、喜撰川をはじめ周辺の川が急激に水かさを増し危険な状態が続いている。

【伝達方法】

班長が班員の状況を自治会長に連絡する。

防災責任者または自治会長が、班長からの報告をまとめる。

9:30から10:00の間に、防災責任者または自治会長が

※※※-※※※※-※※※ ※又は ※※※-※※※※-※※※

に電話をし、地区の状況を報告する。

【被害状況報告の例】

施設等の損壊

- ・〇〇川が一気に増水し、危険水域を超え氾濫の可能性があります。
- ・〇〇前の生活道路に亀裂が入り、通行が困難な状況になっています。
- ・〇〇地域で、電話線が切断され、不通となっています。
- ・〇〇前の電柱が倒壊し一部で停電が発生、さらに通行を妨げています。
- ・〇〇地域で橋が崩れ、住民の生活に影響が出ています。
- ・〇〇地域の川が氾濫し、周辺の民家で床下浸水が発生しています。
- ・〇〇地域で水道管が破裂、断水が発生し、住民の生活に影響が出ています。
- ・〇〇地域で民家の火災が発生、風にあおられさらに燃え広がっています。

人命救助

- ・〇〇地域で、住宅が倒壊し、中に住人が取り残され、迅速な救助が必要な状況です。
- ・〇〇地域で、高齢者が孤立し、救援が必要な状況です。
- ・〇〇地域で、高齢者がケガをし動けない状態となっています。
- ・〇〇地域で、高齢者が川に流され行方不明となっています。
- ・避難を希望する住民が自治会館に集まってきています。対策をお願いします。

自治会		班	報告者
会員数	人	安否確認がとれた人	人
		安否不明者	人
死亡者	人	けが人	人
その他の被害(自由に創作してください)			